

(資料)

2003年度の活動日誌

Report on Activies in 2003

今年度(2003年度)の「日本荷電粒子核反応データグループ(JCPRG)」のデータ収集・データ利用サービス活動は、財政的援助がないまま、全くの手弁当で行なわれてきた。

それにも関わらず、活動の基本的な体制を、昨年までと変えることなく、以下のように9回の管理運営委員会を開催し、核反応データの収集、入力、管理を行なうことができたことは、活動を支えてくれたメンバーの核データ活動の重要性に対する理解と熱意の結果であり、深く感謝したい。

今年度の活動の主な特徴として、1) データ入力システム HENDEL が公開され、データの収集、コーディング、入力の作業が著しく向上したこと、2) データの利用についても、NRDF データの検索システム DARPE が公開され、EXFOR データの利用システムの開発・作成も行なわれ、データ利用のための支援体制の充実が図られてきたことである。

データの収集については、引き続き著者から直接数値データを手入することができたこと、また、Web上でデータの編集・入力するシステム HENDEL を利用することによって、新たな入力データのエラーなどが激減し、古いデータについてもエラーの発見・修正の道が開かれた。この新たな編集・入力システム HENDEL は NRDF のデータの編集・入力するだけでなく、同時に EXFOR への変換を自動的に行なうことができることから、EXFOR データの作成が NRDF データと同時に進められ IAEA への送付データ量が昨年に引き続き大幅に増えた。

2003年	4月14日	第1回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	5月26日	第2回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	6月17~19日	IAEA Nuclear Reaction Data Centers Meeting 2003 (ウィーン) 加藤、大塚 出席
	6月30日	第3回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	7月28日	第4回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	9月29日	第5回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	11月10日	第6回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	12月1~5日	2003 IAEA Workshop (ウィーン) 大塚 合川 出席
	12月18日	第7回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
2004年	1月26日	第8回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	3月1日	第9回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会